

こんにちは～今回のニュースではハグカフェで質問等のあったエッコロ共済の事例紹介と、10/22に開催したライフプラン講座の報告と、福祉事業基金の案内を掲載します。最後まで読んでね。



こんにちは！エッコロンです。  
エッコロンはウサギ？いえいえ逆さに見てください。両手を差し伸べているように見えませんか？困った時そっと手を差し伸べる、たすけあいを表しています。

みなさんからの月100円はいろんなたすけあいに使われています。

エッコロ共済給付事例

①活動保障

- ・健康診断の自己負担金分を申請して補助をうけた。
- ・出産祝いの申請をしたらお祝いとしてせつけんなどがもらえた。
- ・企画時に託児スタッフに子どもを預けた。(21年度は地区委員のみ対象)

②日常のたすけあい(加入者同士のたすけあい)

- ・旅行中に(近くに住む母に)植木の水やりを頼んだ。
- ・子どもを病院につれていく間、同じ配達班の人に下の子を見てもらった。
- ・ワクチン接種のため(近くに住む娘に)会場まで付き添ってもらった。
- ・ワクチン接種後体調が悪くなり、ママ友に子どもを預けた。
- ・大型ごみをゴミ置き場まで(別居の娘に)運んでもらった。




詳しくはこちら



さあ始めよう!! 100円のたすけあい

※エッコロ共済に加入される方は( )に○をつけ、注文書と一緒に配達担当職員にお渡しください。

 エッコロ共済加入申請書 申込日 年 月 日

( ) エッコロ共済に加入します。

お名前 \_\_\_\_\_ 組合員コード \_\_\_\_\_

※記入された情報は規則に沿って管理し、生活クラブ生協大阪の活動以外の目的には使用しません。

お問合せ先 生活クラブ生活協同組合大阪 組織運営課 TEL 072-641-5547

配達担当受日 \_\_\_\_\_ 茨木本部 エッコロ事務局行き

ライフプラン講座を開催しました

10/22(金)13:30～ドーンセンターにて「ゆるやかな老い支度」実参加とオンライン併用で開催しました。参加人数は総数83名(実参加31名とオンライン52名)で、お金、住まい、からだ、生きがいの4つの切り口から考える老い支度についての講座内容でした。

アンケートでは、「自分の老い支度を始めるための今後の生活のヒントを得ることができました」「コロナ禍で人とのつながりが少なくなっているから人と会って話したいと参加しました」「まだ、30代ですが、考えるのに早い訳ではないと思いきよこれからの人生を改めて見直して前向きに考えていけたらと思いました」などの意見がありました。

ライフプラン講座はCO・OP共済からの助成で開催されていることからCO・OP共済のチラシも資料として配布し推進しました。



生活クラブ福祉事業基金への寄付をお願いします。

福祉事業を資金で支えることも福祉への参加になります。生活クラブ福祉事業基金への寄付をすることで、生活クラブらしい福祉事業を広げるしくみです。

ぜひ、寄付で生活クラブの福祉を支えてください。

大阪では、香里ブロックにある居場所よりみちが生活クラブ福祉事業基金の助成を受け、地域づくりの役割を担う「地域に開かれた居場所」をめざし、運営しています。

注文書またはインターネット注文 6桁注文 221872 1口1000円

CO・OP共済(たすけあい)契約者の方へ割戻金を寄付することができます。

- CO・OP共済(たすけあい)割戻金通知書(8月下旬頃郵送済み)の同封のチラシ
- 寄付同意書フォーム「生活クラブ福祉事業基金 寄付同意書フォーム」で検索

申込締め切り 2022年1月29日まで



※エッコロ委員会では次の企画として1月21日(金)ドーンセンターにて「認知症学習会」を予定しています。たくさんのご参加お待ちしております。チラシ見てね!

エッコロ共済についての連絡・ご相談はこちらまで  
エッコロ事務局 072-641-5811 (FAX可) 月、火、木 10時～15時